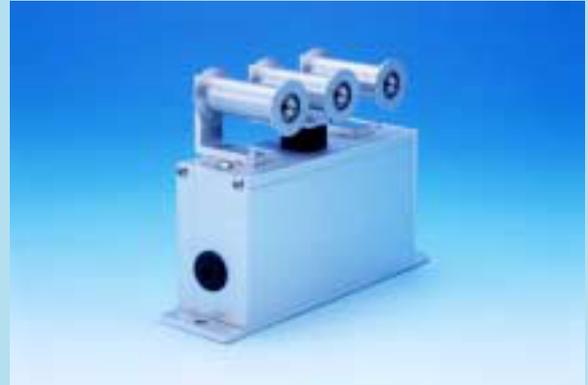


DTHR

フィードバック用張力検出器

ローラタイプの DTHR 型張力検出器は、テープ状対象物の走行中の張力を検出し、CTF 型フィードバックコントローラとデジタル通信して、フィードバック制御を行う為の検出器です。
(受注生産品)



① 特長

■リボンやテープの張力検出

ワークに合わせてローラ幅の選択が可能ですので、リボンやテープ等のワークに最適です。

■ローラ付きの一体構造

検出ローラと基準ローラを標準装備した一体構造を採用しました。
換算や校正作業が不要で、設置するだけで使用できます。

■高精度ながら低コスト

機械的な誤差を、内蔵するマイコンが補正する方式を採用したため、高精度ながら低コストのフィードバック制御が可能になりました。

定格容量 (R. C.) に対して $\pm 2.0 \sim 4.0\%$ (型式により異なる) 以下の高い非直線性を実現しました。

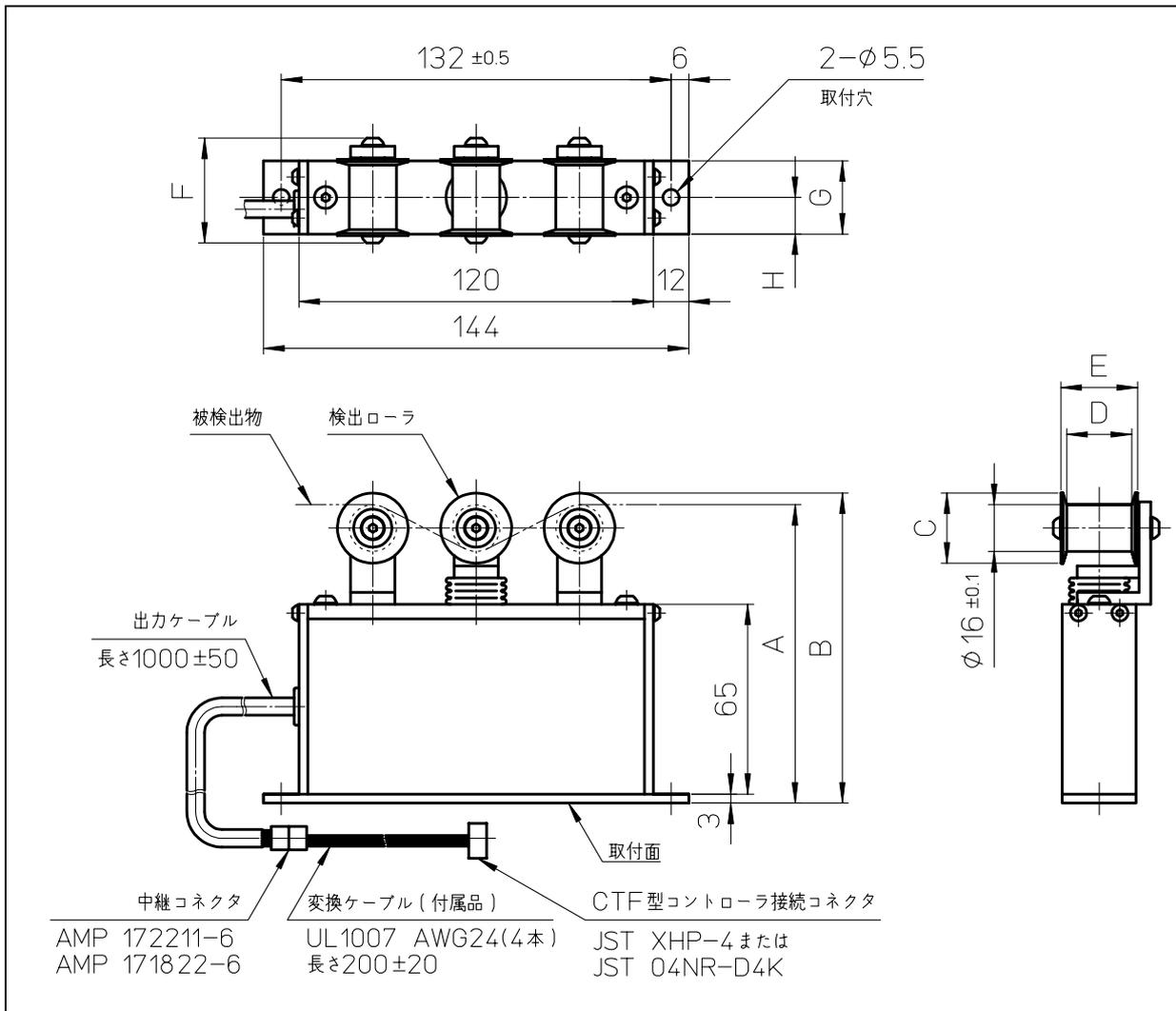
■堅牢・メンテナンスフリー

過負荷に対する耐久性を向上させ、無調整で使用できるので工場ライン内での使用を可能にしました。
設置をするとき、使用中を含めて調整は必要ありません。

■デジタル通信

専用 CTF 型張力フィードバックコントローラとデジタル通信するので、ノイズの影響を受けにくく安定した出力が得られます。

2 寸法



型式	定格容量	A	B	C	D	E	F	G	H
DTHR3110	1N(0.1Kg)	100	102	20	12	14.6	27	25	12.5
DTHR4110	2N(0.2Kg)	100	102	20	12	14.6	27	25	12.5
DTHR5120	5N(0.5Kg)	102	106	24	22	26	36.5	25	12.5
DTHR5140	5N(0.5Kg)	102	106	24	42	46	56.5	40	20
DTHR6120	10N(1Kg)	102	106	24	22	26	36.5	25	12.5
DTHR6140	10N(1Kg)	102	106	24	42	46	56.5	40	20
DTHR7120	20N(2Kg)	102	106	24	22	26	37.5	25	12.5
DTHR7140	20N(2Kg)	102	106	24	42	46	57.5	40	20

3 仕様

	DTHR3110	DTHR4110	DTHR5120	DTHR5140	DTHR6120	DTHR6140	DTHR7120	DTHR7140
定格容量 (R.C.)	1N(0.1Kg)	2N(0.2Kg)	5N(0.5Kg)	5N(0.5Kg)	10N(1Kg)	10N(1Kg)	20N(2Kg)	20N(2Kg)
出力	CTF型コントローラ専用デジタル出力							
非直線性	±2.0%R.C.以下 at 23°C±3°C ±4.0%R.C.以下 at 10~40°C			±1.0%R.C.以下 at 23°C±3°C ±2.0%R.C.以下 at 10~40°C				
応答性	40Hz							
許容過負荷	2N(0.2Kg)	4N(0.4Kg)	10N(1Kg)	10N(1Kg)	20N(2Kg)	20N(2Kg)	40N(4Kg)	40N(4Kg)
電源	CTF型コントローラから供給							
線速	0~500m/分							
ローラ内幅	12mm	12mm	22mm	42mm	22mm	42mm	22mm	42mm
検出ローラ変位量	最大1.3mm							
取付方向	取付面は下向き、かつ水平							
質量	400g以下		550g以下	600g以下	550g以下	600g以下	550g以下	600g以下
使用周囲温湿度	10~40°C 25~85%RH 結露しないこと							
保存温湿度	-10~85°C 25~90%RH 結露しないこと							
付属品	CTF型コントローラ用変換ケーブル(切断して10mまで延長可能)							

4 使用上の注意

1. この張力検出器は、CTF型コントローラ以外との接続はできません。
2. 高圧線、動力線が出力ケーブルの近くを通る時は、誤作動や破損を防止するために、単独金属配管を行ってください
3. 取付面が水平でなく、傾斜した状態で取付けた場合は検出誤差が生じます。
4. モーターなどの強磁界が発生する機器近くでの使用は検出誤差が増大したり、正常に作動しなくなる場合があります。
5. 精密部品で構成されていますので強い衝撃や振動を与えないでください。
6. 水、油、および薬品などが飛散する環境での使用は避けてください。